



花崎北小学校だより

学校教育目標「かしこく やさしく たくましく」

令和 6 年度
3 月号

児童数 217 名

「時代」(こどもたちへ)

校長 藤井 真仁

また春がめぐってきました。

もうすぐ卒業式です。

卒業証書を渡す時、私は「幸せになってね」と心の中でつぶやいていると思います。6年生にその思いを受け止めてもらえたらうれしいです。

6年生とは、3年間いっしょに過ごすことができました。勉強や運動に粘り強く取り組む姿、清らかな歌声など、どれもがよい思い出となっています。

さて、3月は多くの人にとって、節目となる時期です。あなたは今、将来に期待や不安を抱えていることでしょう。進学や就きたい職業などについて考えているかもしれません。見通しをもつことは大切だと思います。でも、ある程度、将来を見通すことはできても、思いどおりにはいかないものです。

現代は、「将来の予測が難しい時代」などと言われます。しかし、おそらくこれは、現代に限ったことではありません。江戸時代も、私が小学生だった40年前も、そして、これからずっと、将来は予測困難です。これから先が分からないからこそ、楽しく、面白く感じられるのだと思います。ぜひ、楽しんでください。面白いと思える日々を過ごしてください。

「人生100年時代」と言われています。あなたが100歳になるころには、ドラえもんが誕生しているはずですよ(2112年9月3日誕生予定)。もしかすると、漫画に描かれたよりもずっと便利で、みんなが幸せに暮らすことができる、理想的な世界になっているかもしれません。そうなってほしいと願っています。私が22世紀の世界を見ることはできませんが、代わりに見てもらいたいです。私にとっては遠い未来だった時代を生きてほしいです。

「変化の激しい時代」とも言われます。自動車やスマートフォン、AIなど、加速度的にその技術が進歩しています。私には、その速さに的確に対応できる能力はありません。しかし、若いあなたは、この変化を当然の事として受け入れ、世の中に順応していくのでしょうか。私が若かった頃とは比べものにならないくらいの、豊富な知識や技能を身に付けていくことでしょうか。あなたには、時代の変化の速さに反比例するくらい、ゆっくり大人になってもらいたいです。

道のりは人それぞれですが、「進んだ道が、一番幸せだった」と言える人生を送ってくれることを祈念いたします。

最後に... いつの時代も、親は、子の幸せを願っています。

幸せになってください。

それが、一番の親孝行です。

